

独立行政法人地域医療機能推進機構

JCHO 登別病院通信

Japan
Community
Health care
Organization

発行日 2019 年 9 月

NO.8



今月の表紙 登別国際観光コンベンション協会 提供

今月号の内容

- 看護部長・副看護部長のご挨拶
- 新職員紹介
- 院内講習会の報告
- 登別市地域包括支援センターゆのかより
- JCHO登別病院のご案内
- 編集後記



ご挨拶

看護部長

鈴木 千 春



このたび7月1日付けをもちまして看護部長を拝命しました鈴木千春と申します。身にあまる重責ではありますが、職務を全うできるよう日々精進していく所存です。

私は、北海道社会保険病院（現JCHO北海道病院）併設の看護学校を卒業後、平成29年3月までJCHO北海道病院で勤務し、その後、本年6月末までJCHO札幌北辰病院で副看護部長として務めてまいりました。北海道地区には3つのJCHO病院がありますが、ここ登別病院で勤務することは、北海道地区全ての病院で勤務経験をする事となります。同じJCHOグループであっても病院の規模、機能、地域で果たすべき役割、利用する方々のニーズによってそれぞれ特色があります。また、そこで働く職員もそれぞれ大切にしているものがあり組織風土を実感しています。しかし、どこであっても看護の基本は同じと考えています。看護職は「生活を整える」専門家です。知識・技術・そして心を込めて看護実践し、地域に貢献できる人材の育成に努めたいと考えます。

当院は、来年春に新築移転を控えております。移転準備、電子カルテ導入等、今取り組むべき課題がたくさんあります。前職場での経験を活かし、職員一丸となって目標に向かえるよう精一杯努めたいと考えますので、ご指導・ご協力をお願い致します。



ご挨拶

副看護部長
伊 藤 早 苗



7月より、副看護部長としてJCHO北海道病院より転勤して参りました。

前任地では、看護師長として病棟配置が長く、2018年度は看護管理科配属で、教育担当と新人研修責任者をしておりました。また、急性期病棟の他、健康管理センター、介護老人保健施設、札幌市から委託の病後児デイサービス、居宅介護支援センターが病院の敷地内にありました。JCHO登別病院は、訪問看護ステーションや地域包括支援センター、居宅介護支援センターが病院より離れた場所にあり、職員間の連携や地域との繋がり的重要性を、より感じます。今後、新築移転と電子カルテの導入を控えております。登別病院の一員として、力を合わせたいと思います。宜しくお願い致します。

表紙写真の募集



登別市PRキャラクター
と
登夢くん

条件

- 1人何点でも結構です。
- 風景写真（人物が写っていないもの）
- カラー写真
- 原則として応募写真は返却いたしません。（返却希望の方はお申し出下さい。）

応募方法

- 写真の裏にタイトル、住所、氏名、電話番号を記入願います。
- 提出先は事務局まで。
- 採用の方には郵送にて発表いたします。お写真下にお名前を掲載させていただきます。

新職員紹介



中川 陽香（なかがわ はるか）

- ①職 種 作業療法士
- ②出 身 地 静岡県
- ③趣 味 温泉巡り・グルメ探し
- ④自己紹介 まだまだ北海道の気候に慣れませんが、身も心も溶け込めるように努めてまいります。



山下 香織（やました かおり）

- ①職 種 言語聴覚士
- ②出 身 地 札幌市
- ③趣 味 バドミントン テニス ハンドメイド
- ④自己紹介 一日でも早く業務になれ患者様に寄り添った療法士を目指して日々精進して参りますので、皆さまご指導のほど宜しくお願い致します。



日浅 花菜（ひあさ かな）

- ①職 種 看護師
- ②出 身 地 苫小牧市
- ③趣 味 アウトドア
- ④自己紹介 この度、7月より回復期病棟に配属となりました。これまでは整形外科や消化器内科の急性期病棟で勤務してきました。回復期病棟は初めての経験であります。いち早く仕事に慣れ、患者さまや家族のニーズに合った環境を整えていけるよう多職種との連携を図りながら、療養生活を支援できるよう日々精進していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



中村 道子（なかむら みちこ）

- ①職 種 看護師
- ②出 身 地 登別市
- ③趣 味 映画・ドラマ鑑賞
- ④自己紹介 手術室・外来勤務が多く、約20年ぶりの病棟勤務ですが、初心に戻って精一杯頑張ります。どうぞ宜しくお願いいたします。



院内講習会を開催しました

感染対策講習会

作業療法士 菊地 由洋

今年度1回目の感染対策講習会が開催されました。

講師の健栄製薬様より、「病院感染対策～个人防护具の適正使用～」と題してご講演をいただき、当院の職員も多数参加しました。

講習の内容としては、①感染防止対策として感染をさせる要因、②感染対策の考え方としてスタンダードプリコーションと感染経路別対策、③防護具を使用する目的・取り扱い方、④手洗いのポイントを分かり易く説明していただきました。

知っておかなければならない基本的なことであり、全職員がきちんと理解し対応できるようにしておくことが、感染予防に繋がると認識できた講習会でした。

現在はインフルエンザや感染性胃腸炎などの流行期ではありませんが、罹患される方は全くいないという事ではありませんし、暑い時期には食中毒などの感染も発生しやすくなります。冬場だけではなく、常日頃から職員一丸となって感染対策を意識していきたいと考えております。



医療安全研修

医療安全管理者 長田 牧子

今年度1回目の医療安全研修を院内で開催しました。医療安全研修は、医療機関では年2回、全職員を対象に開催する事が義務づけられています。交代勤務の職員も参加できるように、7月4日と7月11日の2日間同じ内容で開催しました。毎年1回目の研修では、前年度のインシデント（事故につながりかねない医療行為や未然に防げた例）件数と傾向を医療安全管理者から報告し、各部署からヒヤリハットと事故対策について報告しています。当院での医療事故は、患者が転倒して骨折した事象が毎年報告されています。そのため、患者が転倒した状況を振り返り、そこから原因を考え、対策をチームで検討し実践しています。

病院では、さまざまな職種の人が働いています。病院での安全を守るためには、特定の職種や部署だけでなく、働くすべてのスタッフが医療安全に関心をもち、実践することが必要です。医療安全について学び、その中で個人またチームでどのように安全を守ればよいのか、基本となる考え方を共有できるように、今後も研修の企画をしていきたいと思います。

ゆのか通信

☆地域包括支援センターゆのか活動報告☆
地域の皆さんへ、定期的に
発行しています。

老人福祉センター
DE

シニアぴんぴん倶楽部

地域包括支援センターゆのかでは、老人福祉センターで毎月1回、健康講座を開催しています。65歳以上の方を対象に、当センターの職員等が体操や健康・生活に関する講座、相談など毎回テーマを変えてご紹介します。お気軽にご参加ください。



【次回開催日】 9月12日(木)・10月10日(木) 10:00~11:30

会 場:老人福祉センター (登別市富士町7丁目11-1)

お問い合わせ:地域包括支援センターゆのか 88-2106

登別市地域包括支援センター ゆのか

5名のスタッフで
ご相談に応じます。
お気軽にご連絡く
ださい。



〒059-0016
登別市片倉町6丁目9番地1
総合福祉センターしんた21内2階
TEL 0143-88-2106

登別市地域包括支援センターゆのかは、介護に関する様々なご相談をお受けするセンターです。介護サービスのことや、健康への不安、日常生活のちょっとした困りごと等、様々な悩みや不安をお聞きます。登別市から業務の委託を受け、専門的知識を持ったスタッフで対応しています！
ご自宅に伺い、相談に応じます。

認知症などで財産の管理が
できなくなってきたら…

「成年後見制度」の利用をご検討ください

成年後見制度とは、認知症などで正しい判断ができなくなった方を支える制度です。

例えば…

- ★日常的なお金の管理ができない。
- ★銀行でお金が引き出せない、通帳や印鑑を失くしてしまう。
- ★必要のないものを買ってしまう、騙されているようだ。
- ★入院した時や、施設に入る時の手続きができない。
- ★相続や、不動産の売買など難しい手続きができない。



通常は家族が行うものかと思いますが、本人でなければ手続きができない場合もあります。この制度は申立ての手続きをして、親族や第三者の方が選任されれば、上記にあることも本人に代わって行うことができるようになります。

申立ては複雑で時間もかかります。まずは地域包括支援センターまでご相談ください。

認知症に早く気づきましょう！

認知症は早期の発見が大切です。生活習慣病をはじめ、多くの病気がそうですが、認知症もまた、早期発見と治療がとても大切な病気です。認知症は、現在完治が難しい病気とされていますが、早期に発見して適切な対処をすれば、その人らしい充実した暮らしを続けることができます。

地域の中で、「認知症かな？」と心配な人がいらっしゃいましたら、地域包括支援センターゆのかまでご相談ください。

お問い合わせ：登別市地域包括支援センターゆのか ☎88-2106

JCHO 登別病院のご案内

診療受付時間 8時30分～11時30分
診療開始時間 9時（脳神経内科9時30分）～

●外来診療担当医

		月	火	水	木	金
整形外科	午前	オ ザウケイイチ 小澤慶一 エ ザキカツキ 江崎克樹	オ ザウケイイチ 小澤慶一 タ シロエイジ 田代英慈	エ ザキカツキ 江崎克樹 タ シロエイジ 田代英慈 シライシ 白石さくら	オ ザウケイイチ (予約 10時迄) 小澤慶一 シライシ 白石さくら	エ ザキカツキ 江崎克樹 タ シロエイジ 田代英慈 シライシ 白石さくら
外 科	午前			出張医		
内 科	午前	ツカハラダイスケ 塚原大輔	ツカハラダイスケ 塚原大輔	ツカハラダイスケ 塚原大輔	ツカハラダイスケ 塚原大輔	ヨコヤマトヨハル 横山豊治
脳神経内科	午前	ヨコカワカズキ 横川和樹			イケダカズナ 池田和奈 ヒロセフミヨ 廣瀬文吾	
ペイン クリニック	午前		カマタノリコ 鎌田紀子 ※(第2・第4)			
泌尿器科	午前				出張医	
健診センター	午前	イトウヨシオ 伊藤美夫	イトウヨシオ 伊藤美夫	イトウヨシオ 伊藤美夫	ヨコヤマトヨハル 横山豊治	ナイカ セイケイゲ カ 内科・整形外科
	午前		胃カメラ	胃カメラ	婦人科健診(毎月最終)	

●診療体制が変更となる場合があります。その際は院内告知やホームページ上でお知らせします。

※お知らせ

脳神経内科は10月1日より当面の間、月曜日のみの診療とさせていただきます。

編集後記

皆様からのご協力をいただき第8号の広報誌を無事に発行することができました。ご協力頂いた皆様に深く感謝いたします。今後も更に充実した広報誌にしていきたいと思っておりますので、今後とも広報委員会をよろしくお願いいたします。



<各交通機関>

- JR 登別駅下車 (特急列車停車) 登別温泉行きバス(病院前下車徒歩2分)
- 札幌ー登別温泉高速バス(病院前下車徒歩2分)
- 道央自動車道：登別東インターより7分



独立行政法人地域医療機能推進機構登別病院

〒059-0598 登別市登別温泉町133番地

TEL(0143)84-2165 FAX(0143)84-3206

<http://naboribetsu.jcho.go.jp>

main@naboribetsu.jcho.go.jp

出版責任者 院長 伊藤 美夫
編集長 事務長 山田 俊幸